

きつとね!通信

【第29号】

令和5年6月吉日
発行責任者 稲葉 秀一
編 集 宮本 武蔵

米沢のりひさ連合後援会・とかけ幸せきつとね会
〒080-0012 帯広市西2条南3丁目20 帯広グランドホテル3階
TEL (0155) 26-7100 / FAX (0155) 26-8858



連合後援会・幸せきつとね会の総会を開催しました

「米沢のりひさ連合後援会(会長 稲葉秀一)」並びに、資金管理団体の「とかけ幸せきつとね会(会長 高堂匠美)」の通常総会を2月20日、多くの会員の皆様にご参加をいただき、市内のとかけ館で開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、三年ぶりの対面開催となりました。

主催者を代表して稲葉会長、高堂会長の挨拶があり、令和4年事業報告、決算報告、会計監査報告、並びに令和5年事業計画案と収支予算案について審議され、全ての議案が提案のとおり承認されました。事業計画では、まちづくり報告会を7月に、また、年末交流会についても、感染等の情勢を判断しながら開催に向けて取り組むことが確認されました。

また、今年役員改選の年で、一部役員の新規就任のほか、稲葉後援会長以下、全ての役員が留任が承認されました。

稲葉会長は挨拶の中で、昨年の市長選について、「厳しい戦いだったが、会員の皆様をはじめ多くの方々の絶大なるご支援を頂き、四選を果たすことができた。」と振り返り、感謝とお礼を述べました。

総会を終え、役員一同、会員の皆様のご協力を賜り、米沢市政四期目のまちづくりを支援していく気持ちを新たにしました。

総会にご出席された皆様、大変ありがとうございました。



※写真の説明
上段左：挨拶する稲葉後援会長
上段右：挨拶する高堂きつとね会会長
下 段：総会に出席する米沢市長夫妻

総会終了後、米沢市長から昨年の市長選挙でのお礼と近況報告を兼ねて講演がありました。

市長選挙後、10ヶ月を経過した時点、ちょうど、帯広市の令和5年度の予算発表のタイミングとも重なり、公約に掲げた政策や帯広市の新たな取り組みなどが紹介されました。

裏面に冒頭部分のみ記載します。講演全体につきましては、後援会のホームページ及びYouTubeチャンネルで公開していますので、ぜひ、ご覧ください。

URL ~ <https://bit.ly/41FDIGw>



米沢市長の講演(冒頭概要のみ)



皆様のお陰げをもちまして、昨年4月に四期目に入ることができました。今日は、2月20日なので、ちょうど10ヵ月が経ったところです。

この間、新型コロナウイルス感染症の流行、地球温暖化の進行やウクライナ問題で顕著になりましたが、食料安全保障の懸念、さらにはエネルギー危機で、我々が幸せ、そして安全・安心に暮らす上で、色々と脅かされる事態が発生しています。

今の時代を考えると、経済発展を重視した社会に潜在していた諸問題がここへ来て、一気に噴き出してきたと言えます。

地球環境をしっかりと保全し、その一方で、経済成長、社会活動も維持していく。この二つを両立し、その上でみんなが幸せに生きていくことは、大変なことだと思います。

経済と環境、暮らしがお互いに負荷を掛けあって、お互いに我慢していくことに、みなさんも大分疲れてきていると思っています。何とか調和のとれた関係性を作っていかなければならないと思いますし、そのために必要なのであれば今まで無かったものを創っていかなければならないと思います。

新しい価値というのでしょうか、そういうものを創っていく必要性を今まさに強く意識されている時だと思っています。

帯広市は、故吉村博市長のときに初めて「総合計画」を策定しました。それ以来、「都市と農村の調和」を基本理念に据え、そして真ん中にあるのは、常に「人」でありました。「人」を真ん中において自然を大切にしながらまちづくりを進める、これが帯広市の最初の総合計画から脈々と続いていることだと感じております。

私は13年前に、皆様のご協力、ご支援をいただきながら市長選に出たわけですが、その時に「フードバレーとかち」という旗を挙げさせていただきました。

それは、とかち・帯広が持っている「食と農と自然」、この三つが未来の価値を創っていくと直感したからであります。

そういう中で、「フードバレーとかち」という旗印をもって地域の魅力を外に発信してきました。そして、人と投資をこの地域に呼び込み、とかち・帯広に新しい仕事づくりをしなければならぬ。そういう思いで色んなチャレンジをしてきたところです。おかげ様で最近、域内外で「フードバレーとかち」や、新しい農と食を中心とした仕事づくりに共感をしていただける方が随分増えてきました。つまり、とかち・帯広の可能性を信じる人たちが増えてきた。そういう人たちが帯広を訪れてくれるようになり、またはここに移住してくれる数が増えてきています。

経済が発展していくために一番大切なのは「交流」という流れを作ることだと、これまでもずっと感じていました。

地域を発展させるということは、「人の流れ」、「ものの流れ」、「情報の流れ」これをどう作るかだと思います。

今こうして出てきた活力を推進力に変えながら、公約にも挙げた「フードバレーとかちのニューステージ」に向けて、新しい十勝の未来を作るために、この10か月間チャレンジしています。

「きつとね！まちづくり報告会」開催のお知らせ

- ◆日 時／7月24日(月)午後6時30分～
- ◆会 場／ホテル日航ノースランド帯広2F
- ◆会 費／1,000円

- 後日、役員からご案内するほか、後援会事務所(0155-26-7100)でも、当日の会券を取り扱います。また、当日直接会場にお越しいただいても結構です。
- この催しは、政治資金規正法第8条の2に規定するパーティーです。

